

冬季特有災害を防止しよう！

- 令和6年12月1日～令和7年1月31日は、いわて年末年始無災害運動
 - 令和6年12月1日～令和7年2月28日は、冬季転倒災害防止対策強化期間
 - 令和6年11月21日～令和7年2月28日は、冬季死亡災害ゼロ100日運動
- が展開中です

冬季特有要因に関係する**死亡労働災害**は、毎シーズン、全国で多数発生しています。
下記事例に目を通し、**危険性の再認識**を図りましょう。

いわて年末年始無災害運動の実施事項① 積雪・凍結による転倒災害の防止

(1)最近の全国での死亡労働災害発生数

年度	人数
令和5年度	2
令和4年度	1
令和3年度	5
令和2年度	2
平成31年度	2

岩手でも
発生

転倒災害は死傷
災害の中で最も多
い災害です。※1
また転倒は死亡
する災害です!!

※1 令和5年の岩手の新型コロナウイルスを除く休業4
以上の死傷者数1442人のうち、転倒災害は433人で全
体の30%を占めて最も多く発生しています。
また、冬季特有災害にはさまざまなもの（転倒、交通
事故、墜落、一酸化炭素中毒など）がありますが、直近
16年間（年度）の冬季特有災害2584人のうち、転倒は
2043人と全体の79%を占めて最も多く発生しています。

(2)関連する死亡労働災害事例（左記年度以前のものも含まれている場合があります。以下同様。）

- ① 徒歩で**フリーペーパーの配達**作業中、凍結した状態で雪がうっす
ら積もった玄関前の傾斜で足を滑らせ転倒し、翌日死亡した。【令和
5年度 北海道】
- ② 徒歩で**新聞配達**中、坂道を下ったところ、道路が凍結していたた
め転倒し、約11時間後に死亡した。【令和5年度 山形】
- ③ **荷の配送先**の駐車場で、運転してきた2 tトラックの前方で倒れ
ているところを近隣の者に発見された。屋外駐車場の路面が凍結し
ており、滑って転倒したものと推定される。【令和4年度 北海道】
- ④ 出勤のため、**敷地内の駐車場**から事務所向かって歩いていたと
ころ、前日に降った雪と路面の段差で足を滑らせて後方に転倒した。
（災害発生から13日後に死亡）【令和3年度 福島】
- ⑤ 休憩時間中に**敷地内の屋外通路**を歩行中、凍結・積雪した路面で
足を滑らせ転倒した。（災害発生から8日後に死亡）【令和3年度 岩手】
- ⑥ 宿直室内で意識不明の状態で見えられた。被災者は**警備中**に、凍
結路面で転倒し、地面に後頭部を打ち付けたものと思われる。（意
識は戻らず6ヶ月に死亡）【平成31年度 福島】
- ⑦ **屋外分別ゴミ保管所**にゴミを持って行く途中凍結積雪路面に仰向
けに倒れているところを発見された。【平成29年度 埼玉】
- ⑧ 事業者の運営する飲食店での**業務を終え、同事業者の所属事業場
へ徒歩で移動中**、凍結路面上で倒れているところを通行人に発見さ
れた。（災害発生から2日後に死亡）【平成29年度 岩手】

いわて年末年始無災害運動の実施事項① 積雪・凍結による墜落災害の防止 いわて年末年始無災害運動の実施事項③ 雪下ろしの際の災害の防止

(1)最近の全国での死亡労働災害発生数

年度	人数
令和5年度	0
令和4年度	3
令和3年度	2
令和2年度	6
平成31年度	1

岩手でも
発生

岩手でも
発生

積雪量が多い中
で屋根に上がる
ときは要注意

(2)関連する死亡労働災害事例

- ① 作業員3名が屋根上の雪の上で雪庇を落としていたところ、乗っ
ていた**屋根上**の雪が屋根を滑り出し、作業員3名は**雪とともに地上
に墜落**した。墜落した作業員の1名は負傷なし、2名は生き埋めと
なり死亡した。要求性能墜落制止用器具の取り付け設備はなく、同
器具の着用や保護帽も着用していなかった。【令和4年度 北海道】
- ② 設備の不具合の調査のため、被災者が工場の屋根上に設置された
アンテナに向けて**積雪した屋根上を歩行**していたところ、屋根上の
天窗を踏み抜き、コンクリート製の床に墜落した。【令和4年度 岩手】
- ③ 高速道路のサービスエリアで、大型トラック（13 tウイング車）
の**荷台屋根**（高さ3.7m）の雪を取り除いた後、**トラック後部**から降り
ようとして転落した。【令和3年度 新潟】
- ④ 14時から**屋根上**で除雪作業を行っていた労働者2人が、20分後、
約6 m下の地面へ墜落し、うち1人が死亡した。【令和2年度 岩手】
- ⑤ 新聞配達中、積雪箇所隣接する2 m下の**用水路に墜落**した。
150m程度移動し**脱出を試みるも脱出できず、次第に意識を失って
倒れ**、最終的には墜落地点から200m程度離れた地点で見えられた。
【令和2年度 富山】

いわて年末年始無災害運動の実施事項② 車両等のスリップ事故等の交通労働災害の防止

年度	人数	年度	人数	年度	人数	年度	人数
令和5年度	3	令和4年度	4	令和3年度	8	令和2年度	8

最も多く発生

いわて年末年始無災害運動の実施事項④ 火災・火傷の防止

(1)最近の全国での死亡労働災害発生数

年度	人数
令和4年度	
令和3年度	
令和2年度	
平成31年度	2

(2)関連する死亡労働災害事例

- 除雪に使用するショベルローダーのバケット部分に雪を削る部品を取り付けるため、半自動溶接機を使用して溶接していたところ、**溶接の火花が衣服に飛び火**して、体全体に火が回り、消火器で自力で消化するも全身に熱傷を負った。(災害発生から約2週間後に死亡)【平成31年度 北海道】
- 屋外で、**ペール缶**に入れた木材を燃やすことで**暖をとっていた**ところ、火が被災者に燃え移った。(災害発生から5日後に死亡)【平成31年度 岐阜】
- 石油ストーブの間近**で、**エタノール**を使用し椅子に座りながら製品の洗浄作業を行っていたところ、椅子に敷いてあった座布団がストーブに接触していたことから、座布団から身体に燃え移りⅢ度の全身火傷を負った。(災害発生から約1ヶ月後に死亡)【平成30年度 茨城】

いわて年末年始無災害運動の実施事項⑤ 一酸化炭素中毒の防止

(1)最近の全国での死亡労働災害発生数

年度	人数
令和5年度	0
令和4年度	
令和3年度	
令和2年度	
平成31年度	1

(2)関連する死亡労働災害事例

- オークションで購入したトラックを引き取り、帰る途中に仮眠をとろうとしたが、トラックの暖房が利かなかったため、トラックの箱台(箱車)に載せていた社用車の**エンジンをかけ仮眠**したところ、一酸化炭素中毒により死亡した【平成31年度 大阪】
- 午前6時ごろまで夜勤を行い敷地内駐車場に止めた自家用車へ移動したが、駐車場と車が積雪で覆われていたため、駐車場が除雪されるまでエンジンをかけた車内で待っていた。午後2時半頃、駐車場に止まっている車の中でぐったりしている被災者を発見し、その後死亡が確認された。**自動車のマフラーが積雪で覆われ**車内に排気ガスが流入し一酸化炭素中毒となったものであった。【平成29年度 高山】

いわて年末年始無災害運動の実施事項⑥ 凍結の緩みによる土砂崩壊災害等の防止

(1)最近の全国での死亡労働災害発生数

年度	人数
令和5年度	0
令和4年度	
令和3年度	1
令和2年度	
平成31年度	

(2)関連する死亡労働災害事例

- 河川沿いの道路護岸の補強工事現場で、道路山側の上方約30m付近の斜面から堆積した雪(幅5m×長さ10m×深さ1m)が**全層雪崩**となり、雪に埋もれた丁張をスコップで掘り起こす作業をしていた2人のうち1人が巻き込まれ、約30分後に救助されたが、搬送先の病院で死亡が確認された。【令和3年度 山形】
- 幅2.1m深さ1.8mの掘削面において、用水路の送水管を布設作業中、**凍結土砂がくずれ**パイプと土砂塊に腹部をはさまれた。(災害発生から7ヶ月後に死亡)【昭和63年度 岩手】

いわて年末年始無災害運動の実施事項⑦ 作業時の保温・体操の実施

(1)最近の全国での死亡労働災害発生数

年度	人数
令和5年度	0
令和4年度	
令和3年度	
令和2年度	1
平成31年度	

(2)関連する死亡労働災害事例

- 夜中に道路除雪のため自宅から除雪ドーザー駐場所に向かう**旨連絡後行方不明になっていたが、13時間後倒れているところを発見された(道路脇に駐車した自家用車から600m先の除雪ドーザー駐場所に向かって歩いていた。)。死因は**凍死**。深夜の気温は-3℃、積雪60cmであった。【令和2年度 島根】
- 無線中継所の不具合の疑いのため、徒歩で**登山道から山頂付近**の中継所を目指したが、途中で**吹雪**のために断念し、夕方に下山の連絡をしたものの徒歩移動が困難となったためにさらに119番通報し、その後捜索していたレスキュー隊によって救出されたが、1人が**低体温症**で死亡した。【平成24年度 広島】

いわて年末年始無災害運動の実施事項⑧ その他の冬季特有災害の防止

(1)最近の全国での死亡労働災害件数

年度	人数					
	交通事故以外の車両災害			飛来・落下	⑥以外の崩壊・倒壊	破裂
	激突され	はさまれ・巻き込まれ	横転・転落			
令和5年度		1			2	
令和4年度				1		
令和3年度	2	1		1	2	
令和2年度	1	1	1			
平成31年度						

(2)関連する死亡労働災害事例

- 【激突され】** 商業施設駐車場の排雪作業中、トラクター・ショベルを用いたダンプトラックの荷台に雪を積込み後、当該トラクター・ショベルを前進させた際、バケットの**死角**で当該トラクター・ショベルに対して後ろ向きに立っていた被災者の上半身にバケットの左角部分が接触し、路面に倒れ込んだところを左側車輪で轢かれた。【令和3年度 青森】
- 【激突され】** クローラークレーンの起伏**ドラム**に巻かれているワイヤーロープが乱巻きとなり、これを直していたところ、突然ジブが降下し、挟んでいたワイヤーロープが瞬時に張ったことによりワイヤーロープが弾け、頭部を直撃した。**ハンガー内**に雪が溜って凍り、ワイヤーの巻き取りができず、ドラムだけが回転したことにより乱巻きとなったことが発端であった。【平成28年度 岩手】
- 【はさまれ・巻き込まれ】** 市委託の除排雪業務における雪捨て場での排雪ダンプの誘導員としてダンプの誘導を行っていた。ダンプが入場してきたため誘導しようと停車していた除雪ドーザーの後ろを移動したところ、除雪ドーザーが後退し、同時に被災者は転倒してしまつたため、除雪ドーザーの右後部タイヤに頭部を轢かれた。【令和5年度 北海道】
- 【はさまれ・巻き込まれ】** 除雪作業に対する**交通誘導中**、後方側面を誘導していた誘導員がバツクした除雪グレーダー車の右側前輪に巻き込まれた。【平成29年度 北海道】
- 【はさまれ・巻き込まれ】** ローター除雪機のロータリーに雪が詰まってオーガが正常に回転しなくなったため、オーガの回転を停止させ、2名でスコップを用いて詰まった雪を除去した後、同僚労働者が運転席に戻って除雪車を1mほどバックさせ、被災者が前方に退避しているところを確認してからオーガが正常に回転するか確認のため回転させていたところ、被災者が**オーガに巻き込まれた**。【平成29年度 山形】
- 【横転・転落】** トラクターショベルで駐車場の除雪作業中に、雪捨て場である**崖**からそのまま垂直(約8m)に**墜落**した後、さらに斜面を約6.9m転落した。【平成29年度 岐阜】
- 【飛来・落下】** 被災者は、北海道の宿泊施設の排水のつまりを解消するためのマンホールの清掃作業のため、マンホール上の除雪を終え、同施設の**屋根の軒下**を通ったところ、**屋根の雪**が被災者の**頭上**に落下し、雪の下に生き埋めとなった。【令和4年度 広島】
- 【崩壊・倒壊】** 施設外部に発生した高さ約3mの**氷柱**を**樹脂製ハンマー**で砕いていたところ、氷柱が被災者の方へ**倒れ**、被災者が地面と氷柱に挟まれて下敷きとなった。【令和3年度 長野】
- 【崩壊・倒壊】** 学校の改築工事現場において、**仮設**の冬期養生上屋**屋根**(縦約45m、横約70m、高さ約5m)の一部が**崩落**し、現場内で作業を行っていた作業員約20名のうち、崩落箇所のところで作業を行っていた被災者が下敷きとなった。災害発生当時、**仮設屋根上には約50cmの積雪**があり、約30m四方に渡り仮設屋根が崩落した。【令和3年度 北海道】
- 【破裂】** **凍結した水道管**を**解氷**するため、解氷機(水蒸気を生じさせて解氷する機械)を**コックで暖めていた**ところ、解氷機が突然**破裂**し、破片が頭部にあたった。【平成24年度 岩手】